

第1回

医療 × 「やさしい日本語」 シンポジウム



2022年

11月12日(土)

14:00 - 16:30

コロナで変わった
医療現場の
コミュニケーション

会場

順天堂大学 本郷お茶の水キャンパス
7号館小川講堂

開催形式

現地開催及びWEB(Zoomによるオンライン配信)
開催後はオンデマンドで視聴可能

第1部 基調講演 「共生社会のコミュニケーション」



キニマンス塚本ニキ

TBSラジオ「アシタノカレッジ」パーソナリティ。
父はニュージーランド人、母は日本人。東京で生まれ、9歳から23歳までをニュージーランドで過ごす。翻訳者、通訳者としても活動しながら気候変動から人権問題まで社会課題の実態と解決策を探求している。

参加費
無料

お申し込みは
こちらをスキャン



<https://easy-japanese.info/symposium>

第2部 パネルディスカッション

「コロナの中で医療現場は何に困り、外国人は何に困ったのか」



新居みどり (NPO法人CINGA)

PHAM NGUYEN QUY

(京都民医連中央病院)

高橋幸子 (順天堂医院看護部)

目々澤肇 (東京都医師会)

司会：武田裕子 (順天堂大学大学院 医学研究科医学教育学・教授)

医療 × 「やさしい日本語」



問い合わせ先：医療 × 「やさしい日本語」ラボ
<https://www.i-plainjapanese-tokyo.info>

共催：東京都、順天堂大学

後援：聖心女子大学、帝京大学、NPO法人国際活動市民中心 (CINGA)